

環境試験設備の維持・運営の民営化に係る  
情報提供要請（RFI: Request for Information）回答を踏まえた整理・検討状況の中間公表

公開日：平成 31 年 2 月 20 日（水）  
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構  
環境試験技術ユニット

## 1. 概要

これまで、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下、「JAXA」という）は、我が国の宇宙開発に必須な環境試験設備（以下、「試験設備」という）を保有・維持し、宇宙開発に貢献してきました。近年の現状を踏まえ、JAXA は、日本の宇宙開発の着実な遂行のための試験設備の効率的かつ確実な維持と共に、環境試験に関わる技術・設備の宇宙開発以外の一般産業界への利用拡大・社会還元を目指し、PPP（Public-Private-Partnership：官民連携）的手法による試験設備の維持・運営の民営化事業（以下、「新たな事業」という）を検討しております。

JAXA では、RFI 回答を踏まえて、JAXA から民間事業者へ開示可能な情報を整理し、新たな事業の事業方式や公募条件の整理・検討を行うとともに、広く民間事業者と対話を行っております。本資料では、民間事業者の新たな事業への参入検討を促進することを目的として、開示可能な情報や対話における整理・検討状況を中間公表いたします。

## 2. 新たな事業の実施スケジュール

新たな事業の実施スケジュールは下記のとおりです。

実施内容	実施日程
RFI 本文、別紙-1(事業概要)、別紙-2(情報提供書テンプレート)の公表	【済】平成 30 年 8 月 22 日(金)
RFI 説明会の開催	【済】平成 30 年 9 月 5 日(水)
別紙-3(事業概要(補足))を追加公表	【済】平成 30 年 9 月 21 日(金)
情報提供書の提出締切	【済】平成 30 年 10 月 19 日(金)
情報提供書提出業者へ回答内容のヒアリング実施	【済】平成 30 年 10 月 29 日(月) ～ 平成 30 年 11 月 16 日(金)
RFI 回答の概略の公表	【済】平成 30 年 12 月 6 日(木)
RFI 回答に対する整理状況の中間公表	平成 31 年 2 月 20 日（水）
上記以降のスケジュールは、図に示す。	

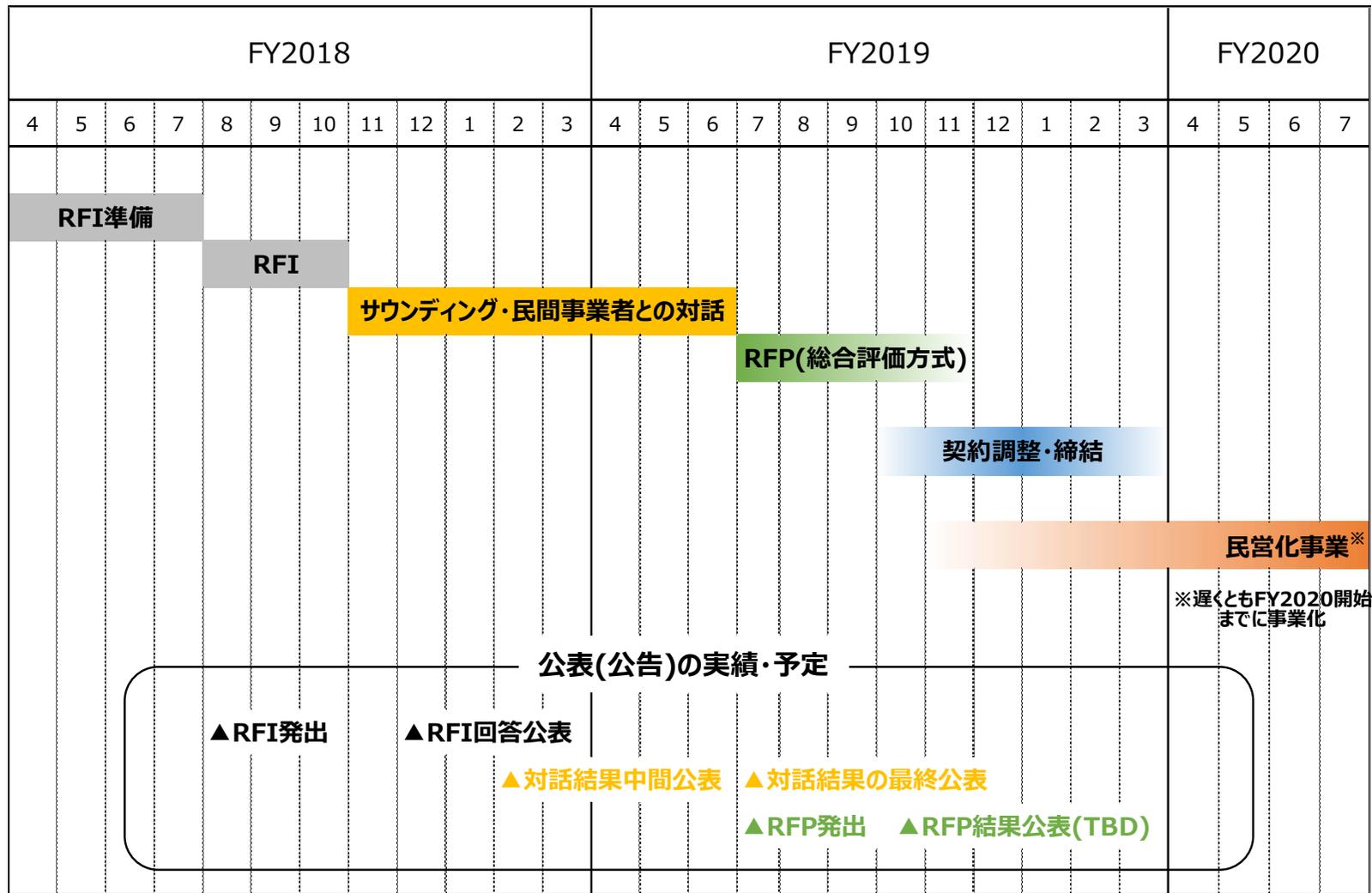


図 新たな事業スケジュール

### 3. 対話を実施中の事業者数

4 事業者 → 5 事業者（【内訳】RFI 回答提出事業者数：4、新たな事業者数：1）

### 4. JAXA に対する情報開示要望事項について

RFI 回答において JAXA に対して情報開示を要望された事項について下記の通りご回答いたします。※別表の文書において、情報区分が「機構限定」の文書の閲覧を希望される場合は、「様式 1：情報提供伺い書」の作成の上、JAXA にご提出ください。ご提出の問合せ先は、5 項に示します。

また、RFI において、いただいた下記以外の要望に関しては、引き続き検討を実施し、明確にします。

No	ご質問内容	回答
1	事業に関連する電気料金、光熱費等の情報	準備中です。引き続き検討を実施し、明確にします。
2	過去の民間利用実績及び利用価格	別表の文書 No.1 を閲覧願います。
3	各試験設備のメンテナンスがどういった企業に発注されているかといった情報	現在の設備維持管理契約の契約相手方企業の裁量とノウハウによるため、お答えすることはできません。
4	各試験設備の取扱説明書	別表の文書 No.3～44 を閲覧願います。
5	各試験設備を運転するために必要な人数に関する情報	試験運転人数は、契約相手方企業の裁量によるため、お答えできませんが、運転内容の参考として、別表の文書 No.3～44 を閲覧願います。
6	現在の設備管理規定および試験規定	別表の文書 No.2～No.15 を閲覧願います。
7	現設備の資産価値	別表の文書 No.1 を閲覧願います。対象設備の帳簿価格を記載しております。
8	作業の業務手順書と現行コストと人員	試験作業の業務手順書については、別表の文書 No.16～No.52 を閲覧願います。試験作業の現行コストと人員及び維持・管理作業の業務手順は、契約相手方企業の裁量によるため、お答えすることはできません。 また、維持・管理作業の現行コストについては、参考として、別表の文書 No.1 を閲覧願います。

9	試験における実施内容の詳細、契約等の詳細や制限事項	試験における実施内容の詳細については、参考として、別表の文書 No.16～No.52 を閲覧願います。 また、現行の契約等の詳細や制限事項については、別表の文書 No.53 を閲覧願います。今後の契約等の詳細や制限事項については、引き続き検討を実施し、明確にします。
10	試験設備等毎の老朽化に伴う更新費の年度毎実績及び年度毎将来見通し	試験設備毎の老朽化に伴う更新費の年度毎実績については、別表の文書 No.1 を閲覧願います。また、年度毎将来見通しについては、引き続き検討を実施し、明確にします。
11	点検項目・試験項目の詳細及び作業人員やコストの詳細開示	点検項目については、別表の文書 No.2 を閲覧願います。 試験項目の詳細については、参考として、別表の文書 No.16～No.52 を閲覧願います。作業人数やコストについては、契約相手方企業の裁量によるため、お答えすることはできません。
12	当該試験設備の図面、過去の運転・維持管理データ等の各種の情報	各設備の図面については、各設備納入企業の営業秘密等開示制限を要する情報以外の範囲が閲覧可能です。 過去の運転・維持管理データについては、契約相手方企業のノウハウが含まれているため開示することはできません。参考として、別表の文書 No.1 の改修履歴と不具合履歴を閲覧ください。 また、各設備の維持管理性能について、RFI 回答において要望された民間事業者が性能を把握する機会は提供しませんが、JAXA が確認・保証した性能を要求します。
13	不具合、修理の頻度、及び修理金額	不具合・修理の頻度及び修理金額に関しては、参考として、別表の文書 No.1 を閲覧願います。
14	保守点検記録、不具合・改修記録、性能測定結果等	不具合・改修記録については、別表の文書 No.1 を閲覧願います。 保守点検記録及び性能測定結果については、実施業者のノウハウが含まれているため、回答することはできません。参考として、保守点検項目につ

		いては、別表の文書 No.2 を、性能測定結果については、No.2～15 を閲覧願います。
15	試験設備を維持・運営していくために必要な法定資格、必要人数などの情報	今後の試験設備を維持・運営していくために必要な法定資格、必要人数及び組織条件・体制については、引き続き検討を実施し、明確にします。明確になり次第、お伝えいたします。
16	法定組織の条件・体制の開示	
17	(対話中のご質問)本件は「設備維持」「試験実施」および「設備等を用いた新規事業」と広い事業内容を含むことから、複数企業で構成する参加（一般的にいう共同企業体、コンソーシアム等）が可能か、また現在の設備維持契約の契約相手方企業が参加できるかをお聞かせください。	JAXA では法人格を有する企業一社との契約となるため、契約相手方となる代表企業のもと、複数の構成企業が参加することは可能です。 また、現在の設備維持契約の契約相手方企業においても、代表企業または構成企業として参加することに制約はありません。 尚、代表企業は全省庁統一の競争参加資格を有することが必要です。
18	(対話中のご質問)設備の納入メーカーの情報をお聞かせください。	別表の文書 No.1 をご覧願います。

## 5. 問合せ先

本資料の内容についてのご質問を希望される場合は、下記に問合せ下さい。  
また、今後の対話及び設備見学は、民間事業者殿の開催依頼に基づき実施させていただきます。開催依頼に関しても、下記に問い合わせください。

JAXA 環境試験技術ユニット（担当：戸高）

所在地：茨城県つくば市千現 2-1-1 筑波宇宙センター

電話：050-3362-8654

Email：[todaka.daichi@jaxa.jp](mailto:todaka.daichi@jaxa.jp)

以上

別表 開示文書一覧

No.	文書名	文書番号	情報区分
1	環境試験設備の維持運営の民間移管に向けた実績等の整理資料	GCA-2018020	機構限定
2	平成29年～31年度 環境試験設備等の保全・統合管理 保守作業要求書	GGA-2016021	機構限定
3	技術評価基準書 (13mφスペースチャンバ)	GCA-2008015N	機構限定
4	技術評価基準書 (8mφスペースチャンバ)	GCA-2008016V	機構限定
5	技術評価基準書 (6mφ放射計スペースチャンバ)	GCA-2008017T	機構限定
6	技術評価基準書 (大型振動試験設備)	GCA-2008018P	機構限定
7	技術評価基準書 (音響試験設備)	GCA-2008021M	機構限定
8	技術評価基準書 (大型分離衝撃試験設備)	GCA-2008022G	機構限定
9	技術評価基準書 (旋回腕型加速度試験設備)	GCA-2008023H	機構限定
10	技術評価基準書 (6トン質量特性測定設備)	GCA-2008024F	機構限定
11	技術評価基準書 (10mアライメント測定設備)	GCA-2008025G	機構限定
12	技術評価基準書 (小型振動試験設備)	GCA-2015024B	機構限定
13	技術評価基準書 (電波試験設備)	GCA-2008026F	機構限定
14	技術評価基準書 (EMC試験設備)	GCA-2008027G	機構限定
15	技術評価基準書 (磁気試験設備)	GCA-2008028F	機構限定
16	操作手順書 総合環境試験棟 スペースチャンバの整備 完成図書別冊	HC-201-0134	機構限定
17	標準操作手順書 大型スペースチャンバ改修	HTC-8MR-0158	機構限定
18	標準操作手順書 6mφ放射計スペースチャンバ	MMC-5533	機構限定
19	個別操作手順書 試験検証用チャンバ システム運転標準手順書	1MSC-26-6-001	機構限定
20	個別操作手順書 大型振動試験設備 システム運転標準手順書	SITV-15-06-001P	機構限定
21	個別操作手順書 1600m3音響試験設備 システム運転標準手順書	SITV-15-6-001	機構限定
22	操作手順書 大型分離衝撃試験設備 爆管制御部の改修 取扱説明書	CD-17-K002	機構限定
23	操作手順書 6トン質量特性測定設備 質量測定用装置等の更新	バインダ番号 B12-02255	機構限定
24	操作手順書 総合環境試験棟 衛星質量特性測定装置 PC等の更新	B18-03184	機構限定
25	操作手順書 衛星アライメント測定装置 ロータリーテーブル制御装置	UE006004-00	機構限定
26	取扱説明書 10アライメント測定設備計算機の修理交換作業による端末の更新	バインダ番号 B12-02252	機構限定
27	標準運転手順書 小型振動試験設備	GCS-2015007	機構限定
28	個別操作手順書 電波試験設備 システム運転標準手順	RFB-18-6-001	機構限定
29	個別操作手順書 電磁適合特性試験設備 システム運転標準手順	EMC-18-6-001	機構限定
30	個別操作手順書 磁気試験設備 システム運転標準手順	MTF-18-6-001	機構限定
31	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 13mφスペースチャンバ編	GCA-02008R	一般
32	8mφスペースチャンバ ユーザーズマニュアル	GCA-02050L	一般
33	6mφ放射計スペースチャンバ ユーザーズマニュアル	GCA-02015H	一般
34	1mφスペースチャンバ ユーザーズマニュアル	GCA-2013027	一般
35	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 大型振動試験設備編	GCA-02009H	一般
36	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 1600m3音響試験設備編	GCA-02010F	一般
37	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 大型分離衝撃試験設備編	GCA-02013J	一般
38	旋回腕型加速度試験設備 ユーザーズマニュアル	GCA-02019F	一般
39	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 6トン質量特性測定設備編	GCA-02012C	一般
40	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 10mアライメント測定設備編	GCA-02011E	一般
41	総合環境試験棟ユーザーズマニュアル 小型振動試験設備編	GCA-2015025	一般
42	電波試験設備 ユーザーズマニュアル	GCA-02020L	一般
43	電磁適合特性試験設備 ユーザーズマニュアル	GCA-02021R	一般
44	磁気試験設備 ユーザーズマニュアル	GCA-02022F	一般
45	宇宙機一般試験標準	JERG-2-130	一般
46	衝撃試験HDBK	JERG-2-130-HB001	一般
47	音響試験HDBK	JERG-2-130-HB002	一般
48	振動試験HDBK	JERG-2-130-HB003	一般
49	フォースリミット振動試験HDBK	JERG-2-130-HB004	一般
50	熱真空試験HDBK	JERG-2-130-HB005	一般
51	環境試験信頼性要求HDBK	JERG-2-130-HB006	一般
52	宇宙機一般試験標準HDBK	JERG-2-130-HB007	一般
53	平成29年度～31年度 環境試験設備等の保全・統合管理 調達仕様書	JX-PSPC-501370	一般
54	各設備の完成図書類及び個別操作手順書	—	機構限定